

しのめ



東雲会会長
 物部伸吾(2期)

オリンピックイヤーに 東雲会1万人を突破!

会員の皆様におかれましては、益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。
 東雲会会長、2期生の物部伸吾と申します。日頃は、同窓会活動に対しまして、温かご理解とご支援を頂き感謝申し上げます。

1986年に第一期生の卒業により発足した東雲会も、この春、35期生の卒業により会員数は1万人を超える規模となります！時の流れは早いもので、親子二代で東高生という世代もみられるようになり、数年後には創立40周年という大きな節目を迎えるところまできました。

自由かつ未来志向の校風が、次世代の生徒たちの気概として、母校の歴史として毎年刻み込まれ、今日に至っていることは本当に嬉しい限りです。

来る創立40周年に向け、今まで以上にSNSや会報誌で積極的な情報発信を心がけて参りますので、今後とも東雲会活動にご支援頂きますよう宜しくお願い致します。

新体制から1年経過。 活動の振り返り

1、総会・懇親会

総会では、関東支部の山本支部長も駆けつけて頂き、近況報告会を行いました。その後の懇親会では新たな催しを加えることにより、メインとなる幹事期のメンバーと共に、今までと一味違った、参加者87名全員が楽しく交流が出来たように感じましたので、新たな交流の場としての総会の可能性を見出したように思います。

今年、6月20日(土)の総会では、更にパワーアップし、楽しく盛り上がる懇親会を企画して参りますので、旧友お誘い合わせの上、奮ってご参加頂きますよう宜しくお願い致します。

2、関東支部総会

支部長も代替わりし、幅広い年代の方々にご参加頂きました。とてもアットホーム

な雰囲気の中で開催され、初参加のメンバーも多数見受けられましたが積極的に交流が行われ、ほとんどの方が二次会も参加されるという、大変盛り上がった総会となりました。

3、公式LINEグループを立ち上げました

総会の様子(画像)や卒業生で活躍しているメンバー紹介・新聞記事等をアップさせて頂いております。また、県外にいても東雲会の活動状況が知りたいという声もあり、LINEに致しました。総会日時などのインフォメーションも行い、将来には出欠確認のツールとして活用していけるようにと考えております。

4、会報誌「しのめ」の刷新

この度の会報誌から、先ずは「楽しく見てもらおう」をコンセプトに、女性を中心にした刷新チームをつくり、一から見直し致しました。

5、会費徴収の仕組みづくり

現状は現役生徒さんから毎月200円の会費収入と、皆様から振り込んで頂く年会費収入で運営を行っております。生徒数減少による収入減で、今後は他の方法を模索していかなくてはならない状況です。

そこで新しい試みとして会報誌「しのめ」に東雲会員の企業広告を入れ、協賛金を得る形をスタート致しました。

(税込5,000円均一とさせて頂いております。どしどし応募を待っております！
 ⇒申し込みは学校事務局まで。)

今後の取り組み

1、各期幹事会の開催とメンバーの刷新

創立40周年に向けたネットワークづくりの一環として、各期幹事となって頂ける男女1名ずつを、改めて選出致します。

2、関西支部の立ち上げ

長年構想を温めて参りました、関西方面に支部の立ち上げを行います。

初の支部総会は盛大に開催致しますので、関西圏にいらっしゃる学生の方はもちろんのこと、在住の方々も多数ご参加をお願い致します。

最後に

1、同窓会の盛り上がりも魅力化の一つ

本同窓会自体の活性化が重要であることは言うまでもありません。この会を通して、世代を超えた交流が活発になされるような、そんなすばらしい同窓会を目指していきたいと考えています。そしてその盛り上がりや、ひいては東高の魅力の一つになるのだと思っております。

2、課題解決に立ち向かう

実は多くの課題を抱えております。まず、このような活動を継続するための組織が極めて不十分で、事務局は、実質的に先生方(卒業生である校内幹事)に依存しています。また、会の財政を充実してゆくことも避けて通れない課題となっております。こうした問題について、役員会等で議論を重ね、新しい発想を基に方法を変えていこうと考えています。多くの卒業生が楽しく交流できる東雲会を目指して参ります。

番外

私の所属していたバスケット部の2期生メンバーは、卒業してから毎年正月に集まっています。なんと今年で33回を数えました。

毎回、当時の試合の話題、アクシデントがあったことや、全員で坊主頭にして臨んだ総体のエピソードなど、ほぼほぼ33年間、同じ話題なのに、でも、なぜか皆、大笑いして盛り上がります。

この「空気感」、「仲間」ってほんといいですね。

皆さんもたまには旧友と会ってみては如何でしょう。



令和2年 東雲会総会・懇親会のご案内



会場 松江テルサ1F テルサホール
 ※松江駅前

時間 総会 17時～(受付16時半より)
 懇親会 18時～

幹事期のみなさん!!
 補助幹事期のみなさん!!
 ぜひご参加ください。

補助	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期
幹事期	11期	12期	13期	14期	15期	16期	17期	18期	19期	20期
補助	21期	22期	23期	24期	25期	26期	27期	28期	29期	30期
補助	31期	32期	33期	34期	35期					

幹事期以外のみなさんも
 ご参加ください!
 (目標人数150人を目指しています)

35期で、
 卒業生1万人を
 超えました!!

東雲会事務局 佐藤秀人(14期) ☎ 0852-27-3700 (本校)
 メールアドレス ✉ shinonomekaizimukyoku@gmail.com
 学校HP 🌐 https://www.matsuehigashi.ed.jp/

問い合わせ先

編集後記

今年も東雲会会員の皆様のご協力と株式会社サラトさんのご協力のおかげで会報を発行することができました。この場を借りて、お礼申し上げます。
 今回の「しのめ」ですが、物部会長、上田副会長、上副会長の3名に編集委員となっただき、リニューアルすることができました。
 東高の最近の出来事としては学級減になり、1年生が5クラスとなってしまいました。少子化に伴い

徐々に在籍生徒数が減っていますが、東高を卒業していく生徒が「東高で良かった」と言ってくれる学校であり続けたいと思います。卒業生会としても東高出身という輪がもっと大きくなるよう活動していきたいと思っています。
 今後とも東雲会の活動にご理解とご協力をよろしくお願いたします。

(14期 佐藤秀人)



ご挨拶
校長
野々村卓

東雲会の皆さま、こんにちは。本校勤務2年目を迎えます校長の野々村です。

昨年6月の東雲会総会は、関東支部長の山本泰様を含め多くの皆さまが出席され、大変和やかで楽しい会となりました。また、関東支部総会も10月26日に東京で開かれ、私も物部会長、小玉、田中副会長と共に参加し楽しいひとときを過ごすことができました。また、関東支部の13名の皆さまには、山本支部長のお世話で、10月8～10日の本校の2年生の東京研修の「卒業生との懇話会」の講師をしていただくなど、大変お世話になりました。東京で頑張る先輩の話を実際に聞いている生徒の姿が印象的でした。

今年度は、これ以外にも様々な東雲会の皆さまと交流を持つことができました。新聞に掲載された方々も多く、特に昨年の3月29日に「松江東高の後輩へ」という広告を出した東京の広告代理店adotの伊達晃洋さん、長谷川哲士さんには、10月の東京研修で生徒と共に訪問するなどお世話になりました。また、番組作成のため漫才コンビのかまいたちの山内健司さんも12月に来校されました。今後このような卒業生の皆さんと学校を結びつけることも本校の魅力化につながると感じています。

さて今年度の本校の状況を報告します。昨年度からの1学級減や、今の中学2年生の入試から市内の普通科校の通学区が撤廃されることへの対応策が求められました。

その対応のため、今年の4月には、文部科学省の「地域との協働による高等学校教育改革推進事業（地域魅力型）」の指定校（全国で20校）に選ばれました。また、4月から島根県教育委員会からも様々な支援を受けて、地域課題解決学習の実施を中心とする新しい取



“ONE・TEAM”
35期
渡邊 駿

私達35期生の卒業で、松江東高校の卒業生が1万人を超えると聞き、記念すべき年に卒業を迎え東雲会の輩（ともがら）となれることを嬉しく思います。

昨年、18期卒業生の伊達晃洋さんと長谷川哲士さんが、東高生に向けて新聞でメッセージを発信してくださいました。卒業されても母校のことを思ってくだ

り組みを始めました。このような活動を通して本校では「地域共創人」を育成することを目標としました。具体的には1年生は、1学期に「松江東高校のCMづくり」（本校のHPに出ていますのでご覧ください）、2学期には松江市役所や学園通り商店街の皆さんから課題をいただいて、地域課題研究を進め11月にその結果を発表しました。

2年生は、1学期に島根大学で大学生と一緒に課題解決に関する講義を6回受け、「松江の〇〇を東京の〇〇に売り込むには？」という課題を考え、地元の企業に出かけたり、10月の東京研修では、東京の企業を訪問したり、都内でインタビューを行い、課題解決に取り組みました。12月には校内と「くにびきメッセ」で発表会を行いました。

また、1月には1年生10名が自分たちの課題研究の成果発表や、他県の学校と交流するために、埼玉県で開かれる研修会に参加しました。

これらの取り組みを支えるものとして12月に、「松江東高等学校魅力化コンソーシアム」が発足しました。これは島根大学、松江市、中小企業家同友会、松江商工会議所、本校PTA、東雲会（同窓会）、嵩の嶺会の皆さんと松江東高の魅力化を考える組織となります。この組織の会長は東雲会の物部会長に就任していただき、東雲会には中心的な役割を担っていただきます。

なお、本校のHPを昨年12月にリニューアルし、「お知らせ」だけでなく、「魅力化」のページ「部活動」のページも独立させました。東雲会のページも拡充させていきたいと考えています。学校だよりの「EAST NEWS」や学校紹介誌の「ガイドブック」等もアップして様々なことをお知らせしております。本校HPを気軽にご覧いただくと幸いです。

東雲会も今年度から会報の内容が刷新され、関西支部の立ち上げ準備が始まるようにも聞いています。松江東高校は東雲会と協働して魅力化に努めていきたいと考えております。会員の皆さまのますますのご活躍を祈って、ご挨拶とします。

さり、東高はすばらしい先輩方に恵まれていることが分かり、とても誇らしく思えました。

と、同時に、両先輩のメッセージにより、東高の伝統というのは、何も在学時代だけに作るものではないと気付かされました。むしろ、卒業してから、いかに生きていくのか、夢を追い続けることができるのが大事だと思います。

在校生、卒業生が、まさにONE・TEAMです。これからも、すばらしい東高の伝統を作り上げられるよう、私自身、頑張っていきたいと思っています。

特集

様々な部活動を取り上げていきます

バスケットボール部

プロで活躍している2名の選手応援に行きました！

松江東高バスケット部OBOG会（東籠会） 会長 14期 曾田大輔



20期卒 安部 潤
島根スサノオマジック所属 #32

19期卒 広瀬健太
サンロッカーズ渋谷所属 #24

2019年12月9日（月）に松江市総合体育館で行われた、プロバスケットB1リーグの試合観戦に応援・激励に行ってきました！当日は、初代監督の森山先生をはじめ、50名を超える多数の松江東高校バスケットボール部OB/OOGの方々にご参加いただけました。

松江東高校バスケットボール部OB同郷対決となり、大変白熱した試合となりました。

前半序盤には広瀬選手と安部選手の直接マッチアップも実現し、会場のボルテージは一気に上昇！！この試合一番の見どころにOBOGの皆さまも大興奮で応援しました。試合は大接戦の末、79-71で広瀬選手率いるサンロッカーズ渋谷が勝利しました。松江東高校を卒業し、プロという厳しい世界で一生懸命にご活躍する姿をみて、激励応援に行ったものの、二人の素晴らしい勇姿にエネルギーをいただきました。

今後とも広瀬選手、安部選手の更なるご活躍を東籠会一同祈念しております。卒業生の皆さまにも機会がありましたら会場までお越しいただき応援していただくと幸いです。



試合後には選手と東籠会の皆さまと記念撮影させていただきました。



バスケットボール部 主将
湯畑 峻

今年のチームは県総体で優勝し、その先の中国大会、全国大会でも勝てるチームになれるよう練習に取り組んでいます。現状はまだですが、部員数が多い分、みんなで良かった点、

悪かった点など声を掛け合って全員で成長していきたいです。また、安部選手、広瀬選手がB1リーグで活躍されている姿を見て、僕たちもモチベーションを上げて練習を頑張っています。これまで築き上げてこられた東高の伝統を引き継ぎ、安部選手、広瀬選手が成し遂げられた全国大会ベスト8を目指して頑張りたいです。

最後に、普段体育館を使わせてもらっている他の部活動の方や先生方、応援して下さる方々に感謝して、結果で恩返ししたいと思います。

文武両道

今年度も多くの部活が全国大会、中国大会へ出場しました。引き続き、部員達へのご声援よろしくお祈いします！

平成31年度
(令和元年度)

各部活動結果

【 体育系 】

- 女子バレーボール部**
県総体
1回戦 対 大田 2-1
2回戦 対 松江商業 0-2
- バスケットボール部**
男子
中国高校選手権大会(鳥取市)
1回戦 対 米子工業(鳥取) 67-54
準々決勝 対 如水館(広島) 75-87
ベスト8
県総体
決勝 対 出雲北陵 64-66 2位
- 女子
県総体
2回戦 対 松江農林 72-64
準々決勝 対 松徳学院 63-83
ベスト8
- 卓球部**
県総体
[男子]
学校対抗戦 1回戦 対 江津工業 2-3
ダブルス 2回戦まで
シングルス 3回戦進出まで
- [女子]
学校対抗戦 2回戦 対 平田 0-3
ダブルス 山崎・森田 3回戦進出
ベスト32
森田・松本 3回戦進出
ベスト32
シングルス 山崎 3回戦進出
ベスト64
- ソフトテニス部**
県総体
[男子]
個人 神田・豊島ペア 2回戦進出
塚本・舟越ペア 2回戦進出
団体 1回戦 対 松江西 2-1
2回戦 対 大田 1-2
- [女子]
個人 橋本・川上 上田・濑和
柳谷・直井 2回戦進出
小川・春日 3回戦進出
団体 1回戦 対 吉賀 2-1
2回戦 対 大田 0-2
- テニス部**
県総体
[男子]
団体戦 準決勝 対 開星 0-3
ベスト4
個人戦 シングルス 北野 3位
中井 3位
ダブルス 中井 3位
- [女子]
団体戦 決勝 対 開星 0-2 準優勝
個人戦 シングルス 塩田 3位
宮川 3位
林 3位
ダブルス 塩田・林 3位

- 中国高校選手権大会
[男子]
団体戦 1回戦 対 岡山学芸館 0-2
- [女子]
団体戦 1回戦 対 宇部 0-2
- サッカー部**
県総体 1回戦 対 開星 0-3
- バドミントン部**
県総体
学校対抗戦 1回戦 対 隠岐 2-3
個人戦 シングルス
梅木、能海、岡本 ベスト32
ダブルス 梅木・岡本 ベスト16
- 剣道部**
県総体
男子団体
2回戦 対 松江工業 2-0
3回戦 対 大社 0-1 ベスト8
女子団体
2回戦 対 松江南 4-0
3回戦 対 平田 1-1(本数差勝ち)
準決勝戦 対 大社 0-4 3位
男子個人 宇田 3位
錦織 ベスト16
杉原 ベスト32
女子個人 末葭・庵野 ベスト32
- 中国高校選手権大会
女子団体 予選リーグ
対 岡山操山(岡山) 2-2(本数差負け)
対 米子北斗(鳥取) 2-2
予選リーグ敗退(3位)
- 男子個人 杉原 2回戦
女子個人 末葭・水凌 2回戦
木佐 3回戦
庵野 2回戦
- 陸上競技部**
県総体
男子100m 伊藤・安藤
男子200m 伊藤 安藤(準決勝進出)
男子1500m 梅木、菊川
男子5000m 菊川
女子100m 野津
女子200m 野津
- ボート部**
中国大会
男子4×+ 2位
男子2× 2位
女子4×+ 3位
女子1× 4位
- 全国総体
男子4×+ 準々決勝進出
男子2× 準決勝進出
女子2× 準決勝進出
国体
男子4×+ 準決勝進出
- ハンドボール部**
県総体
[男子]
1回戦 対 松江高専 21-15

- 準決勝 対 飯南 15-20
3位決定戦 対 江津 23-16
最終結果 3位
- [女子]
1回戦 対 浜田水産 22-2
準決勝 対 江津 13-24
3位決定戦 対 松江南 12-11
最終結果 3位
- アーチェリー部**
中国大会
男子団体 予選12位
トーナメント1回戦 5-6賀茂高校
女子団体 予選12位
トーナメント1回戦 0-6海田高校
男子個人 25位 平野 39位 鍛冶
51位 池田
女子個人 31位 扇子 38位 小草
40位 仁木
- 全国総体
男子団体
予選 1573点(36位/47チーム) 予選敗退
女子団体
予選 1099点(45位/48チーム) 予選敗退
男子個人
105位 平野559点
153位 北瀬509点
155位 鍛冶505点
女子個人
148位 小草434点
167位 扇子380点
181位 仁木285点
- 弓道部**
中国新人大会
男子団体 予選敗退
男子個人 成相 予選敗退(8射中5中)
- 全国選抜
男子個人 成相 予選敗退(4射中2中)
- 野球部**
全国高等学校野球選手権鳥根大会
1回戦 松江東6-11安来

【 社会体育 】

- 水泳**
中国大会(山口)
50M自由形 100M/バタフライ 松本 出場
100M平泳ぎ 佐貴 原 出場
200M平泳ぎ 佐貴 原 出場
- 新体操**
県総体
個人戦 石川 ポール6位
クラブ3位 個人総合3位
- 中国大会
個人戦 石川 総合22位

【 文化系 】

- 吹奏楽部**
全日本吹奏楽コンクール鳥根県大会
高等学校Aの部 銀賞
- 高文連音楽部門**
県高等学校音楽コンクール
ピアノ部門 銅賞 3年生生徒
声楽部門 吉野 金賞
木管楽器部門 林 銀賞
木管楽器部門 後藤 金賞
- 美術部**
高文連松江地区美術講習会・コンクール
優秀賞 高木 林 岡本
佳作 小村
入選 作野 川本 濱崎
- 文化創造部**
[放送部門]
総合文化祭放送部門鳥根県大会
アナウンス部門 優良賞 高橋
朗読部門 優良賞 吉野
奨励賞 門口
- [写真部門]
高文連春季写真コンクール
特選 渡部、洞井、今村、松岡
入選 洞井 渡部 今岡 岸本 嘉本
山崎 松岡 日高
- [演劇部門]
鳥根県高等学校演劇発表大会 優秀賞
- [文芸部門]
鳥根県高文連文芸専門部文芸コンクール
小説部門 優秀作3位 若槻
高校生文芸道場中国ブロック大会
(広島大会)小説部門 参加 若槻
- 弦楽部**
東雲祭にて弦楽部中庭コンサート実施
- 書道部**
全国高等学校総合文化祭
県代表推薦作品 平江
全国高等学校書道パフォーマンス甲子園
本戦(全国) 9位
全高書研中国地区高等学校生徒書道展
教育長賞 家塚 会長賞 森脇
鳥根県高等学校書道展
A部門(全国大会予選)
最優秀賞(1位) 柿永
- JRC部**
第43回全国高等学校総合文化祭ボランティア
部門 参加
- 茶道部**
東雲祭(文化の部)お茶席 開催
- 自然科学部**
2019年度鳥根県高文連自然科学部門研究
発表会
優良賞 「ペットボトルロケットの羽について」
優良賞 「水の跳ね方について」

東高の魅力化について

松江東高校の取り組みについて

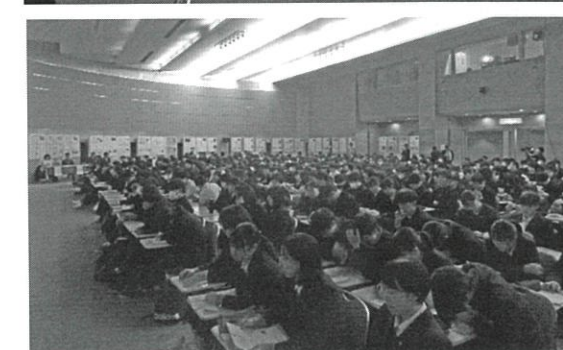
松江東高校では今年度、文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」の採択を受け、「松江東高校魅力化コンソーシアム」を中心とした魅力化に取り組んでいます。

具体的には、鳥根大学との連携を強化し、松江市行政や各種団体、松江市内の企業等の協力を得て、実践的な課題解決型学習を実施しています。

これまでの文武両道に加え、「教科の勉強と部活動」だけでは身につかないこれからの社会で求められる様々な力をつけていきたいと考えています。

新鮮で自由な校風を維持しながら、「師弟同行」をモットーとして「心の通った切磋琢磨」を行っています。

魅力化推進部 部長



本年度の活動例

本年度、2年生が、「松江の〇〇を東京の〇〇に売り込むには」というテーマでグループに分かれて学習しました。まず、グループごとに自分たちが売り込む「松江の〇〇」について現地へ行ったり、実物を見たりしながら調査を行いました。そして、東京研修では自分たちが立てた仮説の検証を行うために、街頭インタビューをしたり、自分たちでアポイントを取った企業を訪問したりして必要な情報を集めました。

以上のような過程を通して自分たちが考えた「目指す理想型(結論)」をくにびきメッセ国際会議場にて発表しました。発表内容がしっかり考えられており、生徒は堂々と発表していました。自分たちが担当する「松江の〇〇」についての考えを提案しようとする積極的な態度が見られました。来年度は今回の成果と反省を活かしたより良い活動を行いたいです。

松江の国宝松江城を東京の20~30代会社員に売り込むには?

24R31班【班メンバー】 ○岡本偉路里 上田あかり 井上まどか 上田歩未 岩田こども

国宝松江城を東京の20~30代会社員に売り込みたい!

現在実施している取組など

- ・ガイドツアー ・ポスター
- ・松江堀川めぐり ・水燈路
- ・縁零 ・松江城大茶会
- ・武者行列
- ・ゴーストツアー

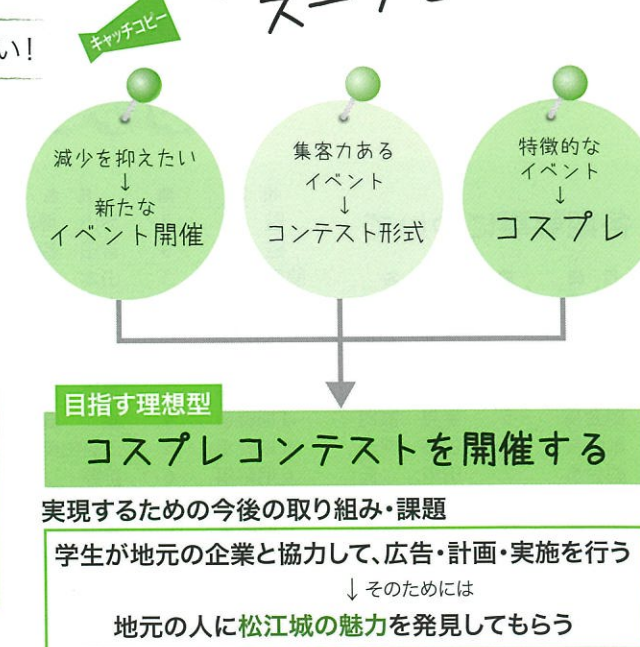


現在抱えている課題

- ・ありきたりな所しか行けない
- ・知名度が低い
- ・特定の目的しか果たせない
- ・ポスターには松江城しか写っていない

しかし

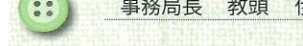
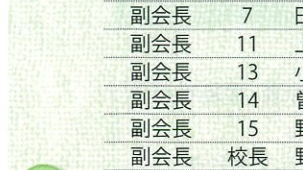
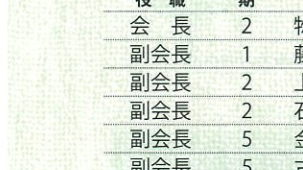
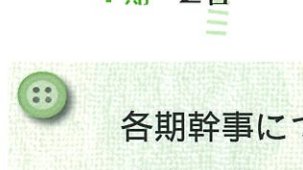
さあ、おいでよ!
スーツを脱いで



東雲会総会 令和元年度の実績

令和元年6月22日(土)(毎年、6月の第3土曜日に開催しています)に東雲会総会を行いました。今年度は9期と10期が幹事を務めました。87名の参加があり、世代を越えた交流を行いました。

校長先生
教頭先生
主幹教諭
恩師 2名



令和元年度東雲会総会を終えて

この度の懇親会は第9期・10期生を中心に、期を超えた卒業生の方々にも多数ご参加頂き、盛大に開催することができました。県内外から懐かしい顔ぶれがたくさん駆けつけてくれたことに大変感謝しています。やはり当時の友は何年ぶりに会っても、すぐに昔と同じように接することができる貴重な仲間です。そしてなんといっても、会の最後に会場全体で校歌を熱唱できたときは感無量でした。今後もこの会が、たくさんの方々の素敵な再会の場・つながりの場になっていくことを願っています。

9期卒業生 梅木雄作



来年も楽しい企画で、盛り上がりましょう!

各期幹事について

役職	期	氏名
会長	2	物部 伸吾
副会長	1	藤間 新悟
副会長	2	上田 泰子
副会長	2	石川 章弘
副会長	5	金見 誠司
副会長	5	古藤 啓一
副会長	7	田中 充
副会長	11	上 麻衣
副会長	13	小玉 康宏
副会長	14	曾田 大輔
副会長	15	野々村健志
副会長	校長	野々村 卓
事務局長	教頭	伊藤 尚史

役職	期	氏名
監事	2	赤山 博之
監事	9	吉田 智則
関東支部長	3	山本 泰
関東事務局長	7	今村 英之
1期幹事	1	大畑 光延
2期幹事	2	石川 章弘
3期幹事	3	藤原 典英
4期幹事	4	泉 健二
5期幹事	5	三島由美子
6期幹事	6	狩野 勝
7期幹事	7	竹谷 淳
8期幹事	8	青山 智
9期幹事	9	梅木 雄作
10期幹事	10	平塚久美子
11期幹事	11	喜多川昭博
12期幹事	12	松本 裕樹

役職	期	氏名
13期幹事	13	永田 聡
14期幹事	14	曾田 大輔
15期幹事	15	田村 英之
16期幹事	16	長澤 理夫
17期幹事	17	飯塚 武史
18期幹事	18	川上 忠宏
19期幹事	19	願永 沙織
20期幹事	20	河本 祐樹
21期幹事	21	中林 千春
22期幹事	22	坂野 緑
23期幹事	23	松本 直幸
24期幹事	24	安木 理子
25期幹事	25	日之蔵悠也
26期幹事	26	吉田 麻里
27期幹事	27	井上ひかる
28期幹事	28	金津 裕

役職	期	氏名
29期幹事	29	小立 恩
30期幹事	30	新宅 斗真
31期幹事	31	平野 太将
32期幹事	32	大谷 陽
33期幹事	33	松本 大輝
34期幹事	34	塩田 雄一
校内幹事	4	北野 美和
校内幹事	5	柏木 哲也
校内幹事	9	山崎 慎司
校内幹事	13	内田まどか
校内幹事	13	古藤 昭弘
校内幹事	14	佐藤 秀人
校内幹事	21	荒川 宏子
校内幹事	24	足立 悠造
校内幹事	29	足立 樹洸
校内幹事	29	永瀬 真



令和2年度 幹事より
開いてみませんか
青春の1ページ
11期 喜多川昭博

東高には卒業後数回行っただけでその後は校門をくぐることもなく、仕事に、家庭にと忙しい日々を送っていたある日のことです。息子のサッカーの練習試合が東高で行われると聞きました。あの校庭で自分の子どもが駆け回る日が来たのか、そう思うと、待ち遠しくてたまりません。そしてやって来た練習試合の日。息子を送り届けると駐車場に車を止め、校内を歩き回りました。



令和2年度 幹事より
12期 松本裕樹

12期の皆様、いかがお過ごしでしょうか。高校時代のことを思い出してみると、私は美保関から東高に入学し、友達が一気に増えて、とても嬉しかったことを思い出します。そして

校内の様々なものを見てみると、当時の記憶が鮮明に蘇ってきます。折鶴で体育館ステージに校章をつくった東雲祭。生徒会の経験はその後の人生で大いに役立ちました。ハンドボール部ではあまり熱心な部員ではありませんでしたが、厳しくも楽しい部活でした。しんどかった宿題、勉強。これ乗り越えたことはその後の自信につながりました。

こうして、ただ校地に入るだけでも数々の思い出に浸れたいのに、まさかその数か月後に同窓会役員の一員として校舎内に入るとは思いもしませんでした。昨年の6月に参加した同窓会は、さまざまな業界でご活躍の方々が「かつて東高にいた」ということでたくさん集い、一体感のある素晴らしい会でした。

久しぶりに母校に行き、そして母校に関わる活動をする中で、改めて多くの人々の支えがあったことが再認識できました。仕事に、家庭にと忙しい日々ですが、「また、がんばろう」と思える糧となっています。

6月20日(土)には今年度の同窓会が行われます。私のような、いや、私を超えるような思いを一人でも多くの方々にしてほしいと願い、準備を進めています。どうか、みなさん、一人でも多くの方々に参加していただき、その時くらいはちょっと立ち止まって青春の1ページを開き直してみませんか。きっと、その1ページは、現在の「わたし」に何かを語りかけてくれますよ。お待ちしております。

その多くの友だちの中から親友ができ、今でもよく一緒に飲みに行きます。

私たち12期生も、もういい歳になりました。仕事では重要なポストに就いたり、部下を育てたり、皆さん様々だと思いますが、要は、今が人生で一番働き盛りの年齢だということです。

そんな仕事に負われる日々の中で、親友と飲みに行くことは、ストレス解消にはピッタリです。仕事の悩みを相談したり、パカ話を延々としたり…。飲みすぎて余計に疲労することも

多々ありますが、その充実した時間がまた仕事への活力となっています。

ちなみに休日は息子の学童野球に没頭し、試合に負けたら反省会、勝ったら祝勝会と、仕事よりも大忙しの日々を過ごしています。

最後になりましたが、在校生の皆さん、高校時代の友だちは、今後一生の宝物です。今の出会いを大切に、時には仲間と助け合いながら夢に向かって高校生活を楽しんでください。

東雲会関東支部総会を開催しました!

関東支部長 山本 泰 (3期)

昨年10月26日(土)、松江出身のオーナーのお店「手だれ屋敷」にて関東支部総会、それに引き続いて懇親会を開催しました。参加者は23名、SNSでの告知も功を奏し約半数が初めての出席。各業界でご活躍中のOB・OGに加えて大学生の参加もあり、フレッシュかつアットホームな会となりました。松江からは校長先生、東雲会会長、副会長もご参加。校長先生からは東高の近況報告をいただき、続いて皆さんからの近況報告。本

当に様々な業界でご活躍されていて面白い。

会の終盤、お店のオーナーからの差し入れ、鯛の塩釜焼きの登場には一同歓声をあげ、大いに盛り上がりました。

初めて会う人でも、不思議なもので東高卒業生というだけで「ファミリー」と感じてしまうこの気持ち。遠く離れていてもふるさとに心がつながるひと時でした。

来年の再会と、さらに輪を広げてお店を貸



し切りにできるように、と皆で誓い合い散会。毎年秋に開催しますので、関東在住の方は是非ご参加ください。お子様連れ大歓迎です。



33期同窓会開催のご報告

33期幹事 松本大輝



1月11日、エクセルホテル東急に第33期同窓会を開催いたしました。昨年から準備を進め成人式前日の中、当日はなんと110名の方にご参加いただき、とても盛大な会となりました!

会では思い出話を花を咲かせたり、近況を話したり、漫才を披露するなどしてみんな楽しんでいました!最後に私たちが高校時代にお世話になった担任の先生方のビデオレターを流したところ、みんなが懐かしさと感謝の気持ちで胸がいっぱいになっていました。ご協力いただいた先生方から感謝申し上げます。

成人を迎え様々な方への感謝の気持ちをもってよりいっそう努力していきます。

そして、松江東高33期生としての繋がりを大切に、またこのような会を開催したいと思います。